

令和7年12月14日から15日の 帯広空港の大雪と強風に関する気象速報

- 1 気象の状況と運航等への影響
- 2 地上天気図、気象衛星、レーダー画像
- 3 雪の状況
- 4 風の状況
- 5 飛行場警報等の発表状況

令和7年12月19日
新千歳航空測候所

【値は速報値であり、後日修正する可能性があります。ご利用には留意願います。】

※気象速報は新千歳航空測候所のホームページから閲覧することができます。
(<https://www.data.jma.go.jp/newchitose-airport/index.html>)

1 気象の状況と運航等への影響

(時刻はすべて日本標準時)

気象の状況

12月14日から15日にかけて低気圧が急速に発達しながら北海道の太平洋側を通過し、北海道の広い範囲で雪が降り、風が強まった。

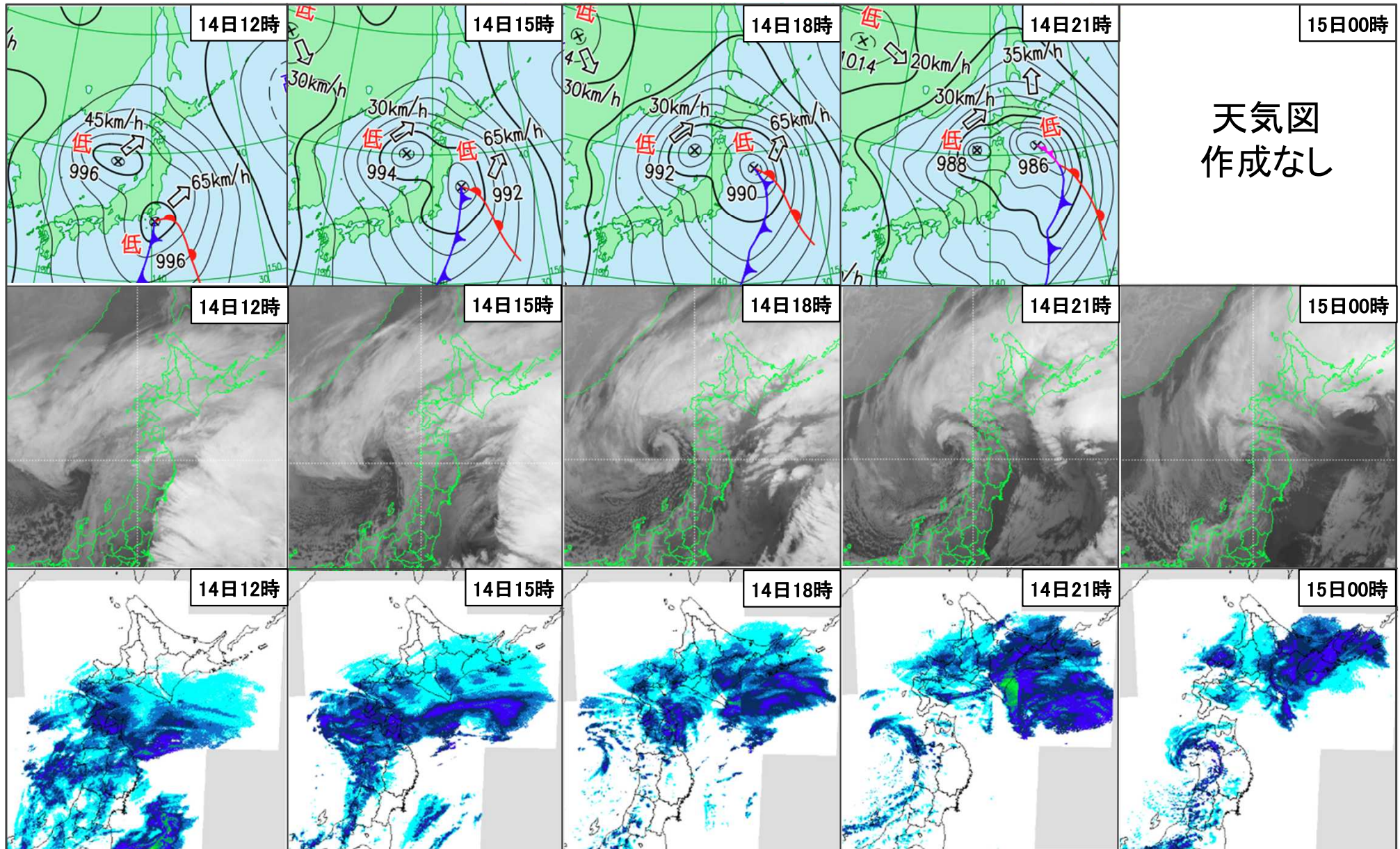
帯広空港では、14日昼過ぎから15日明け方まで大雪、15日朝から昼過ぎまで強風となった。

運航等への影響

北海道エアポート株式会社によると、この大雪や強風の影響等により14日は10便、15日は6便が欠航した。

2 地上天気図、気象衛星、レーダー画像①

12月14日12時～15日00時の状況(時刻はすべて日本標準時)



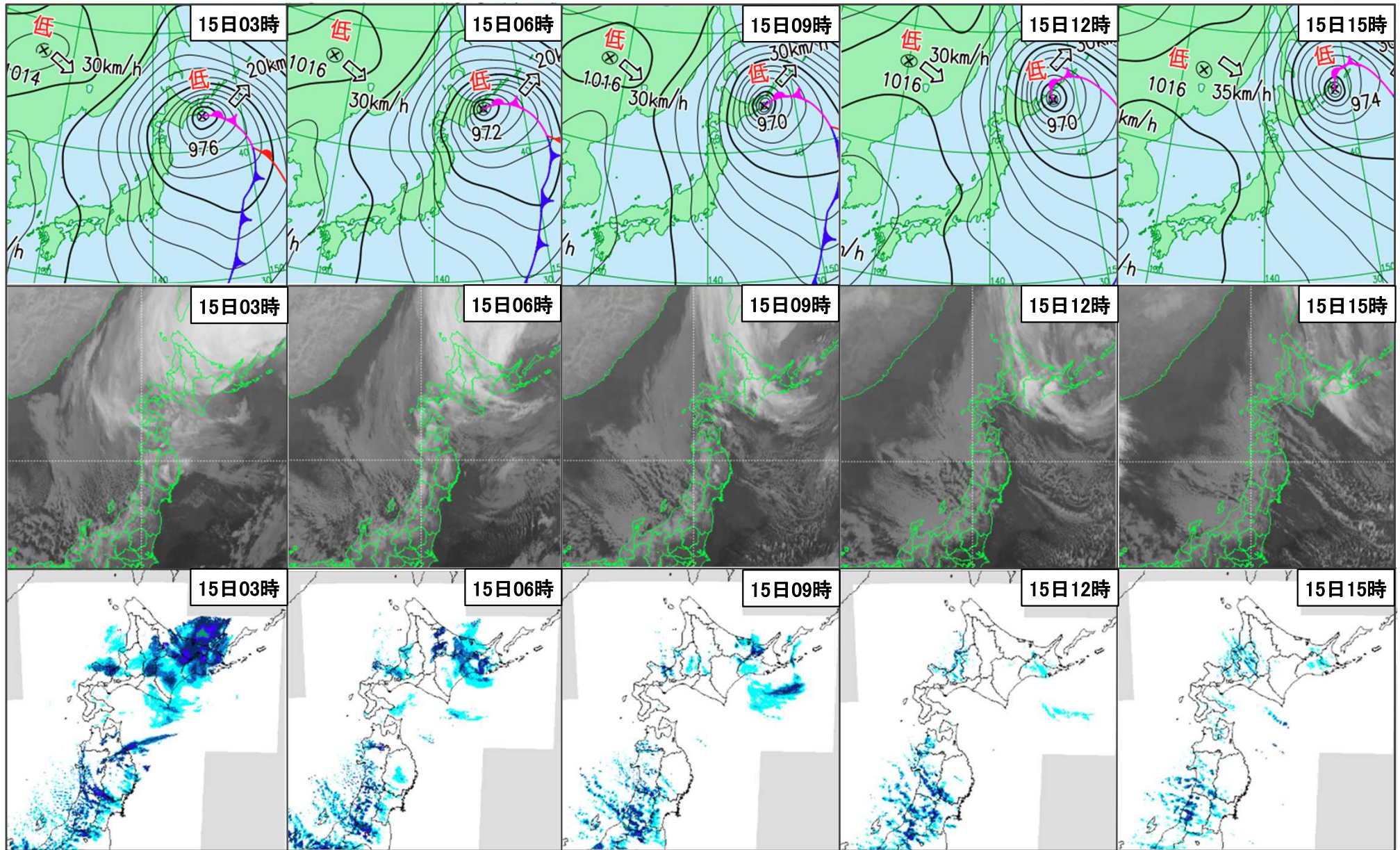
上段:地上天気図 中段:気象衛星赤外画像 下段:レーダー降水強度画像

降水強度 単位mm/h



2 地上天気図、気象衛星、レーダー画像②

12月15日03時～15日15時の状況(時刻はすべて日本標準時)

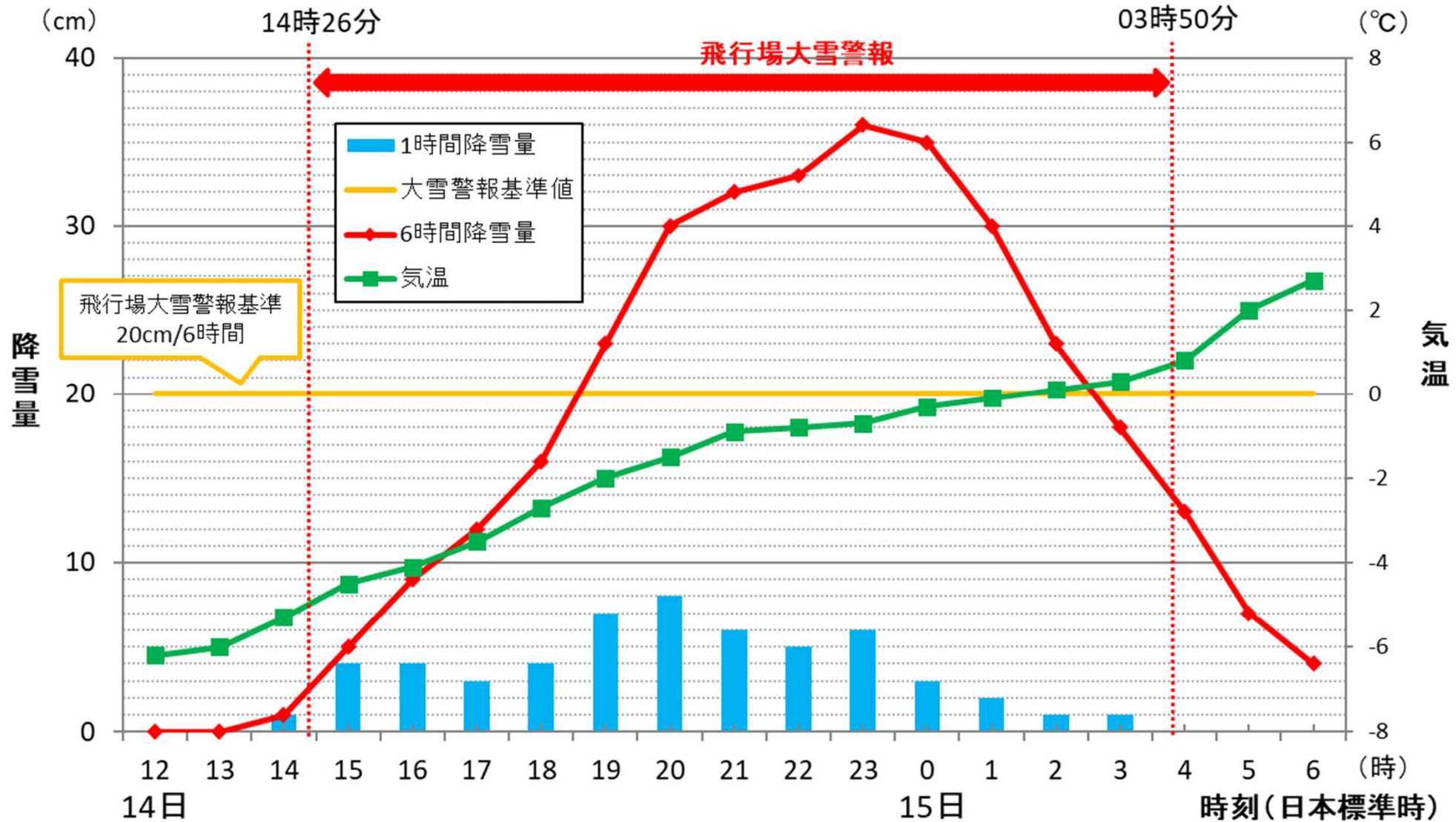


上段:地上天気図 中段:気象衛星赤外画像 下段:レーダー降水強度画像



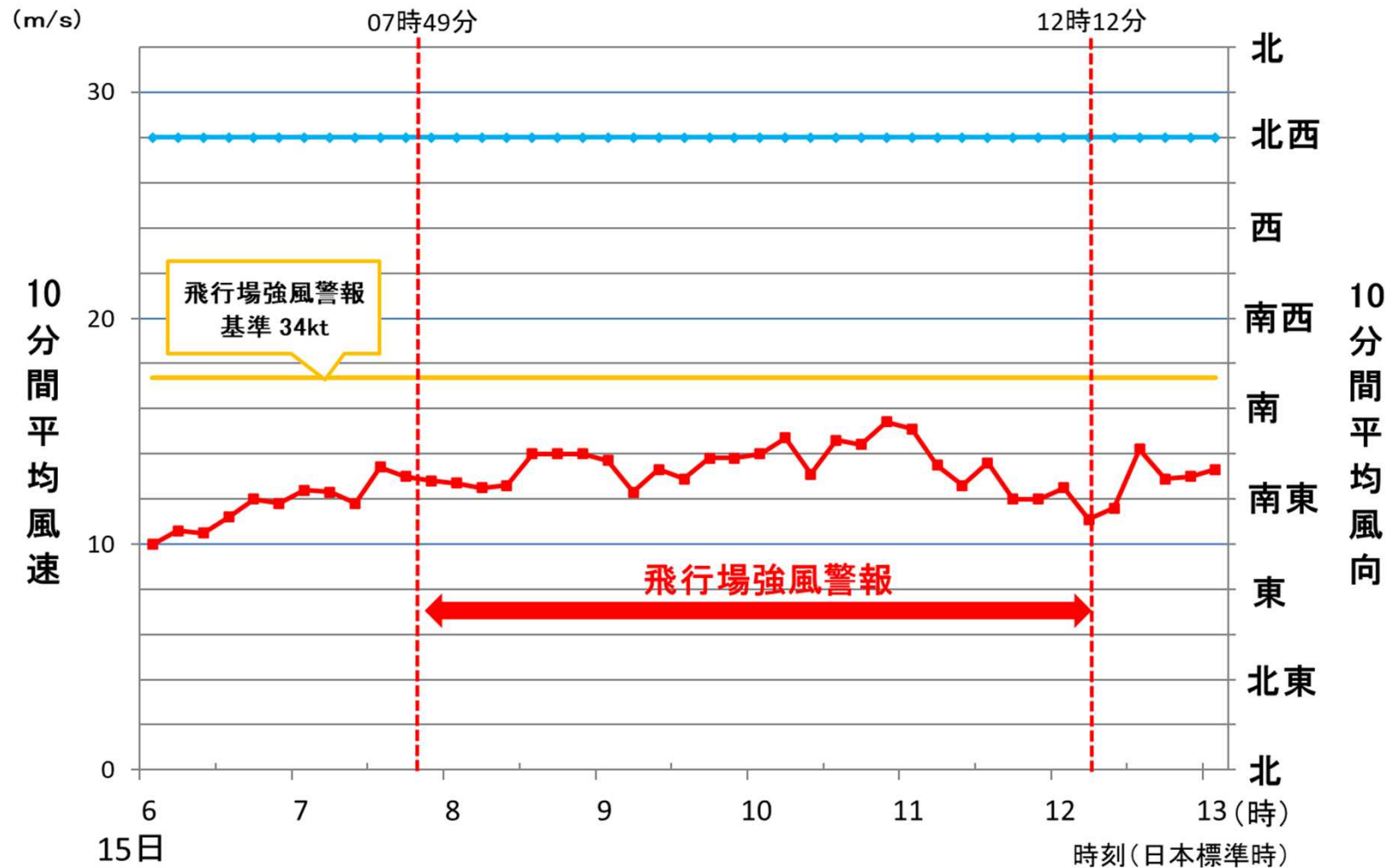
3 雪の状況

12月14日12時から15日06時の帯広空港における降雪
(アメダス値による)



4 風の状況

12月15日06時から13時の帯広空港における風向風速
(アメダス値による)



— 飛行場強風警報基準
— 風速
— 風向

最大風速 北西 15.9m/s (10時55分)
最大瞬間風速 西北西 22.6m/s (12時30分)

5 飛行場警報等の発表状況

【帯広空港】

発表日	発表時刻(日本標準時)	情報の種類
12月14日	14時26分	飛行場大雪警報 発表 第1号
	19時48分	飛行場大雪警報 発表 第2号
12月15日	01時23分	飛行場大雪警報 発表 第3号
	03時50分	飛行場大雪警報 解除 第4号
	07時49分	飛行場強風警報 発表 第5号
	12時12分	飛行場強風警報 解除 第1号

※発表番号は協定世界時における1日の通番となっています。